



R4年3月1日発行

うさぎぐみで過ごすのも、早いものであと1か月。登園時に保護者の方となかなか離れられなかったり、まだおしゃべりがたどたどしかった姿がついこの間のようです。最近では、朝や帰りの支度が分かり自分から行ったり、着脱では前後を気にしたり服の裏返しを直すことにも挑戦したりと、ずいぶんできることが増えてきました。また、保育者と一緒に遊ぶだけでなく、友だちと一緒にやりとりをしたり、何かの役になってごっこ遊びをするなど、2～3人の友だちと遊ぶことを楽しむ姿が多くなっています。

この1年間2歳児の年間目標である「たくさんを経験を通して意欲的に取り組む力を育てる」ということを大切に、子どもたちと日々過ごしてきました。うさぎぐみになった頃は、新しいことや活動に「やりたくない」と言って不安を示したり、出来ない事があると泣いたり癩癩を起している姿も多く見られましたが、保育者や友だちと一緒にいろいろな経験を重ねるうちに、少しずつ楽しそうだなとやってみようとする姿や、自分でやりたいという姿が増えてきたように思います。最近子どもたちから「ばらぐみさんになるんだよね」という言葉が聞かれることが多くなり、大きくなることへの期待を持っている姿が見られています。ばらぐみさんになるまであと1か月。子どもたちが「自分で考えてやってみよう」とすることがさらに増えていけるよう、子どもたちが取り組んでいる時は手や声を掛けすぎることではなく、自分でやろうとする姿を見守り、出来た時には一緒に喜びながら「またやってみよう」という意欲につなげられるよう関わっていきたいと思います。3歳児クラスになると、さらに身の回りのことなど自分で行うことが増えてきます。ご家庭でもぜひお子さんが自分で行う機会を作ってみてくださいね。1年間、至らない点が多々あったかと思いますが、保護者の皆様には一年間保育への暖かい理解やご協力をいただき、ありがとうございました。



<今月のねらい> ・保育者に見守られながら生活、あそび共に意欲的に取り組む。



- <活動内容>
- ・ひな祭り会
 - ・誕生会
 - ・避難訓練
 - ・身体測定
 - ・散歩や公園（徳丸通南広場、徳石公園、徳丸公園など）
 - ・集団遊び（かくれんぼ、おにごっこ、色おに、表現遊び等）
 - ・製作（のり、はさみ、顔を描くなど）
 - ・指先遊びなど



・3歳児クラスに向けて、3月からは午前おやつがなくなります。元気に過ごせるよう朝食を食べて登園するようにしましょう。

・ズボンについて

ぴったりした形のものは、足を入れづらそうにしていたり、手首の力が弱いため上にひっぱり上げるのに苦労している姿が見られるので、少しゆとりのあるものの方が履きやすいです。見本をばら2組入口に掲示しますので、参考にしてみてください。

